

令和8年度分
申告書
県民税・市民税
国民健康保険料
介護保険料

岩国市長殿	現住所				
	1月1日現在の住所				
提出年月日		フリガナ		個人番号	
		氏名			
年	月	日	生年月日		続柄

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料		社会保険の種類		支払った保険料	
	国民健康保険料							
	介護保険料							
	合 計							
⑯ 生命保険料控除	新生命保険料の計				旧生命保険料の計			
	新個人年金保険料の計				旧個人年金保険料の計			
	介護医療保険料の計							
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計				旧長期損害保険料の計			
⑯ 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
⑯ 障害者控除	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
⑯ 配偶者控除 配偶者特別控除 同一生計配偶者	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
⑯ 扶養親族等	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
⑯ 扶養親族 1～6 控歳 除未 対満 象外	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
	⑯ □ 寡婦控除 ()		⑯ □ ひとり親控除		⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)		□ 未成年	
扶養親族等				障害者(配偶者含)		扶養等控除額の合計 (人)		
特定	(内同居)老人	一般	特親	年少	(内同居)特障	普通	万円	

別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「13」に氏名、個人番号及び住所を記入してください

⑯ 扶養親族等	損害の原因		損害年月日		損害を受けた資産の種類	
	損害金額		保険金などで補填される金額		差引損失額のうち 災害関連支出の金額	
⑯ 医療費控除	支払った医療費等			保険金などで補てんされる金額		

*裏面にも記載する欄がありますのでご注意ください

資料番号			
生活区		送付	
提出者			
電話番号			
個人番号			
生年月日		続柄	

1 収 入 金 額 等	営業等		ア	
	事業		分離肉用牛	
	農業		イ	
	不動産		ウ	
	利子		エ	
	配当		オ	
	給与		力	(内専給)
	公的年金等		キ	
	業務		ク	
	その他		ケ	
2 所 得 金 額	短期		コ	
	長期		サ	
	一時		シ	
	営業等		①	
	事業		免税所得	
	農業		②	
	不動産		③	
	利子		④	
	配当		⑤	
	給与		⑥	
4 所 得 か ら 差 し 引 か れ る 金 額	公的年金等		⑦	
	業務		⑧	
	その他		⑨	
	合計(⑦+⑧+⑨)		⑩	
	総合譲渡・一時		⑪	
	合計		⑫	
	繰越損失			
	社会保険料控除		⑬	
	小規模企業 共済等掛金控除		⑭	
	生命保険料控除		⑮	
地震保険料控除		⑯		
寡婦、ひとり親控除		⑯～⑯		
勤労学生 障害者控除		⑯～⑯		
配偶者(特別)控除		⑯～⑯		
扶養控除		⑯		
特定親族特別控除		⑯		
基礎控除		⑯		
⑯～⑯までの計		⑯		
雑損控除		⑯		
医療費控除		⑯		
合計(⑯+⑯+⑯)		⑯		

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は
給与所得以外)の市町村民税・道府県民税の納稅方法

<input type="checkbox"/> 給与から差引き(特別徴収)
<input type="checkbox"/> 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の
利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日給	勤務日数	月収
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
賞与等			
合 計			
法人番号又は所在地			
勤務先名			
電話番号			

○所得の内訳(源泉徴収税額)

(8 配当所得に関する事項)

(9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項)

() を除く

所得の種類	種目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	源泉徴収税額

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費	専従者控除額	青色申告特別控除額

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期				イ	
	長期					ロ
一 時						ハ
右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。 右の二の金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。				合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]		二

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

1	フリガナ	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除)額	
	氏名				
2	フリガナ	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除)額	
	氏名				
3	フリガナ	続柄	生年 月日	専従者給与 (控除)額	
	氏名				
所得税における青色申告の承認の有無		承認あり・承認なし	合計額(人)		

13 別居の扶養親族等に関する事項

1	フリガナ	個人 番号		住所		国外 居住	<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 30歳未満又は70歳以上
	氏名						<input type="checkbox"/> 留学	<input type="checkbox"/> 障害者
2	フリガナ	個人 番号		住所		国外 居住	<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 38万円以上の支払
	氏名						<input type="checkbox"/> 留学	<input type="checkbox"/> 障害者
3	フリガナ	個人 番号		住所		国外 居住	<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 30歳未満又は70歳以上
	氏名						<input type="checkbox"/> 留学	<input type="checkbox"/> 障害者

1 配偶者 30歳未満又は70歳以上
2 留学 38万円以上の支払
3 障害者 38万円以上の支払

14 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	続柄	生年 月日	特別障害者に 該当する場合	別居の場合 の住所
氏名				
個人番号				

前年中に所得のなかつた方

1	誰かに扶養されていた。又は仕送りで生活していた。 扶養者等の住所	4	生活保護を受けていた。
		5	預貯金で生活していた。
		6	学生であった。 学校名
		7	その他(生活状況を具体的に記入してください)
2	児童扶養手当、雇用保険、労災手当等で生活していた。		
	3 遺族年金、障害年金で生活していた。		